

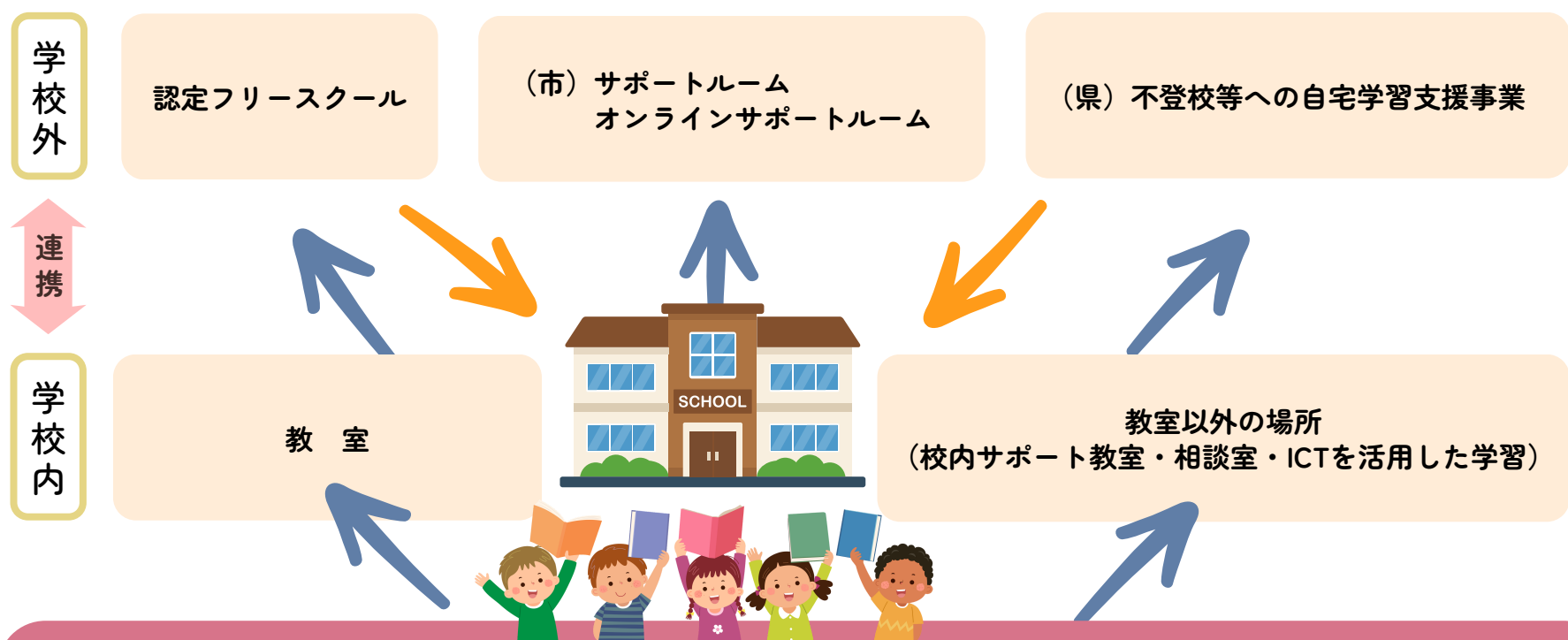
鳥取市児童生徒の 安心できる居場所づくり構想

学校に行きづらいお子さんやその保護者の方の不安や悩みに寄り添うために、不登校に対する考え方やその相談先などについてご紹介します。

不登校に対しての基本的な考え方として

- 学校は子どもたちの一人ひとりが社会で生きる基礎を養い、必要な基礎的資質を養うことを目的としています。そのため、誰もが安心して通える、魅力ある学校づくりを行います。
- 社会全体で子どもたちが自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することをめざすことができるようにすることが必要です。
- 不登校はいつでも、どの子どもにも起こる可能性があります。不登校というだけで問題行動であると受け取られないよう配慮し、社会全体で子どもの成長を見守っていくことが大切です。
- 学校に登校することが難しい場合は、学校外でも安心して学ぶことができる機会や場があります。

あなたの安心できる居場所及び学びの機会



不登校児童生徒（学校に行きづらい児童生徒）

確かな基礎学力・人権教育・特別支援教育

不登校（学校に行きづらい）児童生徒の 多様な学びの場や支援

不登校（学校に行きづらい）お子さんや保護者の方の相談や学習の場、支援する様々な制度やサービスがあります。お子さんの不登校が続く場合や不登校により学習や生活に不安がある場合は、まずは学校、鳥取市総合教育センターまでご相談ください。学校生活の悩みの相談や学校内外の学びの場や相談機関を紹介します。



まずは
学校・鳥取市総合教育センターにご相談ください

学校内の専門家等

学校には相談に乗ってくれる先生や専門家がいます。相談を希望する場合は、まずは各学校までお問い合わせください。

スクールカウンセラー

カウンセリングを通して、児童生徒の悩みや不安を安心して相談できる心理の専門家です。各中学校区に配置されています。



スクールソーシャルワーカー

児童生徒やその保護者に福祉的な支援が必要な場合に、福祉の窓口につないだり、手続きの補助などをしたりする福祉の専門家です。



LD等専門員

教職員や保護者へ児童生徒の発達障がい等に関する相談や理解啓発を行う特別支援教育の専門家です。校内の支援体制の充実に向けた助言を行います。



学校外での相談先

鳥取市総合教育センターにて電話または来所相談ができます。相談を希望される場合は、鳥取市総合教育センターまでお問合せください。（０８５７－３６－６０６０）

鳥取市総合教育センター

- 教育相談
不登校をはじめ、児童生徒に関する相談を電話または来所にてお聞きします。
- 連携支援
相談内容によって、さらに専門的な相談先の紹介や学びの場の情報提供をします。
- サポートルーム活用による支援
学校外の居場所で、学習支援や体験活動等を行う場所です。



サポートルーム

鳥取市教育委員会が設置する場所で、児童生徒の学習支援や社会体験、集団活動等を行っています。まず、午前中は自主学習、午後は集団活動等を行っています。週に１回、ふれあい活動として、鳥取市総合教育センター内で調理や作品づくりを行ったり、様々な施設に出かけて社会体験や自然体験などを行ったりしています。

鳥取市が認定するフリースクール

学校やサポートルーム以外の日中の時間帯に学習したり、興味あることに取り組んだりすることができる場所です。
通所費は認定フリースクールによって異なりますが、鳥取市では通所費、交通費、実習費の一部を助成しています。

詳細は、鳥取市総合教育センターの
ホームページをご覧ください。